

# ふくい市民活動基金

ふくい市民活動基金は、事業者や市民の皆様からいただいた寄附をもとに、市民活動団体が行う公益的な活動や小中学生が行うボランティア活動を支援するために設けられました。

寄附で市民活動を  
応援しませんか？



令和3年度は11団体の事業に基金から助成されました

## 協働提案コース

「森を遊びに。森を暮らしに。」  
(特非) 森のほうかがごっこう



東郷地区と福井の里山や森、そこでの暮らしという観光資源を磨き上げ、魅力的な観光プランの創設を目指した体験プログラムを提供しました。計4回行われたプログラムでは、福井では珍しい本格的な「グリーンウッドワーク」を取り入れたり、えごま卵のキッシュや竹プリンを作ったりするなどの様々な体験に、大人も子どもも夢中になって取り組んでいました。

クリスマス 夢 こども博  
(特非) 福井クラシックカー協会



将来を担う子どもたちが地球温暖化などの環境問題を考えるきっかけとなるよう、次世代エネルギーのひとつである水素エネルギーについて学ぶイベントを開催しました。経済産業省資源エネルギー庁の職員や川崎重工株式会社執行役員による講演、8つの企業が環境負担軽減に関する自社の取り組みを紹介するブースが設けられるなど、来場者が学びを深められるようなイベントとなりました。

裏面にも掲載しています

## 福井市役所

市民生活部  
市民協働・ボランティア推進課  
(福井市総合ボランティアセンター)



〒910-0006  
福井市中央1丁目2-1 ハピリン4階  
TEL (0776) 20-5107  
FAX (0776) 20-5168  
E-Mail volunteer@city.fukui.lg.jp

基金HPはこちら



福井市



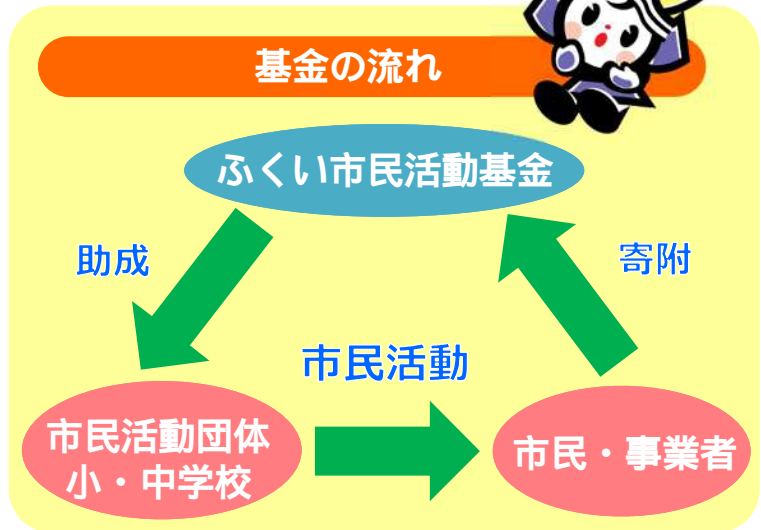
令和4年度版

## ふくい市民活動基金とは



「ふくい市民活動基金」は、地域社会全体でまちづくりを進めていくことを目的に、市民や事業者の皆様からの寄附金を積立てているものです。この基金を財源として、市民活動団体が行う公益的な事業や、小中学生が行うボランティア活動に対して助成を行います。

市民活動を社会全体で支えるため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



## 寄附のお手続きについて

### 寄附の申込み

「寄附金申出書」に必要事項をご記入の上、市民協働・ボランティア推進課まで直接お持ちいただくか、郵送、ファックス又はEメールでお送りください。  
「寄附金申出書」は、市のホームページからダウンロードできます。



### 寄附金の払込み

市民協働・ボランティア推進課から、手数料無料の納付書を送付いたします。  
お近くの金融機関（ゆうちょ銀行を除く）でお振込ください。



### 寄附金受領証明書のお受取り

入金確認後、寄附金受領証明書を送付いたします。確定申告の際に必要となりますので、大切に保管ください。



## 寄附に関する3つのいいね！



### 寄附者様のお名前や社会貢献活動を機関紙やHP等で公表いたします！

事業者様の場合、CSR活動が社会的に認知され、イメージアップを図ることができます。また、寄附者様が関わる社会貢献活動の様子を、年4回発行する当センターの機関紙や福井市ボランティアネットに掲載させていただきます。ぜひ事前に情報をお寄せください。



### 税制上の優遇措置が受けられる場合があります！

確定申告での所定のお手続きが必要になります。



### 10,000円以上のご寄附を頂いた場合には、「寄附特典」をお選びいただけます！

寄附金額に応じて、「寄附特典」をお選びいただけます。  
寄附特典の詳細については、右ページをご覧ください。

# 寄附特典のご案内

## グリーンリーフ・ピンクリーフ

ハピリン4階の「福井市総合ボランティアセンター」の入口ガラス面に、「ボランティア活動応援ツリー」を掲載します。寄附特典にてグリーンリーフ又はピンクリーフを選ばれた場合は、お名前とボランティアへのメッセージをツリーを構成するリーフ（葉）に掲載し、ご来所の皆様にお届けします。

### ボランティア活動応援ツリー

ハピリン4階 エスカレーター前

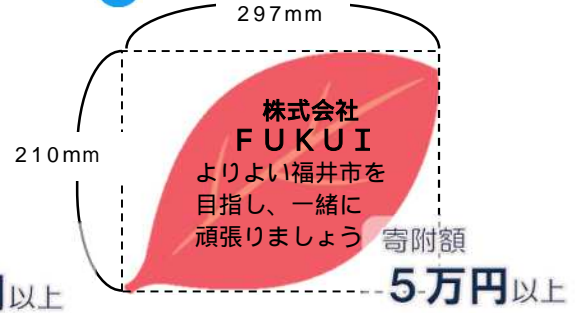
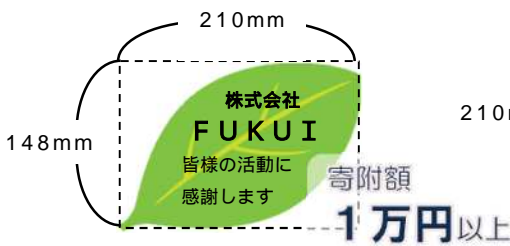


### リーフの種類

▶ グリーンリーフ 小 (A5)

▶ グリーンリーフ 大 (A4)

▶ ピンクリーフ 大 (A4)



### 掲載期間

2023年6月1日から2024年5月末まで（1年間）

## バナー広告

寄附特典にてバナー広告を選ばれた寄附者様においては、福井市ボランティアネットにバナー広告を掲載いたします。

### 掲載場所

福井市ボランティアネット  
<https://www.fukui-volunteer.net>



### 広告の規格

バナー広告に使用する画像を、下記の規格でご用意ください。

大きさ	縦60ピクセル×横184ピクセル
形式	GIF、JPEGまたはPNG

### 掲載期間

バナー広告掲載日から約1年間



ホームページのレイアウト、デザイン等は変更になる可能性があります。

## 寄附特典一覧

グリーンリーフ 小 (1万円以上)	グリーンリーフ 小 + バナー広告 (2万円以上)
グリーンリーフ 大 (3万円以上)	グリーンリーフ 大 + バナー広告 (4万円以上)
ピンクリーフ 大 (5万円以上)	ピンクリーフ 大 + バナー広告 (6万円以上)

# 令和3年度の助成事業を紹介します

令和3年度は2,225,167円をご寄附いただきました。基金は、11団体の公益活動に活用されました。

## 自由提案コース

### 新幹線開業に向けて越美北線沿線 住民主体の景観整備 新幹線開業に向けて越美北線を考える会



地域住民に越美北線の重要性を知ってもらい北陸新幹線開業時の観光コンテンツの一つとなるよう、実際に越美北線に乗車しながら、車窓からの景観の可能性を探る調査を行いました。この調査結果をSNSで積極的に発信したことで、市民に開かれた活動となりました。

また、旅の文筆家の蜂谷あす美さんを講師として招いた講演会を開催し、多くの方が足を運びました。

### NICE TO MEETING ～市民と一緒に学びと体験の コミュニティづくり～ (一社) 足羽山子どもとあそぶLab



足羽山を拠点とした魅力的なコミュニティの創成を目指し、「人と人」「人と学び」「人と育ち」「人と森」の4つの「つなげる」をテーマに、様々な分野の講師を招いてイベントを開催しました。

イベントでは、ワークショップ形式のものだけでなく、焚き火を囲みながら講演を行うなど工夫を凝らして実施したことで、参加者には、色々なものを「つなげる」ことの重要性を愉しみながら知ってもらうことができました。

## チャレンジコース

### motherhood festival Maternity&Mother Festival 実行委員会



コロナ禍での妊娠、出産、子育てに不安を抱えるお母さんたちを対象に、オンラインイベントを開催しました。イベントでは、産科医や助産師、ヨガインストラクターなどの専門家によるセミナーや交流会を行い、参加者の不安解消につなげました。

開催後は、「我慢しなくてよいと分かった」「身体も心も楽になった」「前向きな気持ちになれた」という声をいただき、お母さんたちの気持ちに寄り添うことができました。

### 楽しいキャンプのススメ (特非) 自然体験共学センター



環境に配慮した、楽しくて安全なキャンプを知ってもらうために、自然体験プログラム「わくわく秋CUMPUS」を開催しました。

参加者には、ロープワークを駆使した縄ばしご作りや、簡単でおいしいキャンプ飯作りなどの体験型プログラムを通じて、キャンプの楽しさを実感してもらうイベントとなりました。

### 小中学生が行うボランティア活動も支援しています。

将来のボランティア活動の担い手づくりにつなげるため、地域や子どもの特性に応じたボランティア学習や体験活動に対し、助成を行っています。

令和3年度は、6校(円山小、岡保小、東藤島小、森田小、森田中、大東中)の活動を支援しました。



花壇の植栽  
(森田中学校)



障がい者スポーツ体験  
(東藤島小学校)

### こどもサロン(食堂)活動 東安居ふれあいこどもサロン



東安居ふれあいこどもサロンは、地域の高齢者と子どもたちの交流を図ることを目的に設立され、子ども食堂活動や子どもたちの見守り活動を行っています。

コロナ禍で子ども食堂を開催できなかった代わりに、活動をPRするため、ハピリンにおいて、サンドアートなどの体験型イベントを実施し、多くの親子に知ってもらうことができました。

### 観光立国・福井の歴史を活かす シンポジウム～幕末編～ 渋沢栄一と由利公正と天狗党 福井あすわ歴史道場



福井藩士・由利公正が果たした役割や素晴らしさを県内外に知ってもらい、北陸新幹線県内開業における観光ブランディングに役立てることを目指し、シンポジウムを開催しました。

シンポジウムでは、福井の歴史を観光目線で捉えた講演やパネルディスカッションを行い、その様子がケーブルテレビで放送されるなど、観光資源の魅力の発信に貢献するイベントとなりました。

### 災害時に地域の自然エネルギー設備を 有効に使う ふくい市民共同発電所を作る会



コロナ禍で講座やイベントを開催することはできませんでしたが、災害に強い地域づくりについて公民館から理解を得られるなど、災害に強い地域づくりに向けて前進することができました。

### 学習教室 学生団体 Together



「居場所×学び」をコンセプトに、子どもたちの将来の選択肢を広げるための、無償の学習教室を開催しました。

子どもたちにとっても、活動する大学生メンバーにとっても居心地の良い第3の居場所となるよう、「対等な関係」「傾聴と共感ができるオープンなスタンス」「子どもたちの将来に責任を持つ」という3つのことを大切に活動しました。

メンバーとの年齢に近いこともあり、子どもたちにとって身近な存在となることができました。

### 福ジャグ2021 福ジャグ2021 運営チーム



福井市内でジャグリングを楽しめる機会があれば街が賑わうと考え、公共施設でのジャグリングイベントを企画しました。コロナ禍で中止となってしまいましたが、継続的にジャグリング文化を育むため、今後の開催を目指しています。